



こんばんは

# 遠友塾

です！



「札幌遠友塾自主夜間中学（遠友塾）」は、ボランティア・スタッフが運営している自主夜間中学です。これまでさまざまな理由で義務教育を十分に受けていない500人以上の人たちが、励まし・支えあいながら学んできました。2009年から皆様のお陰で、長年の夢がかない、札幌市立向陵中学校の教室で、毎週水曜日の夜に授業を行っています。なお、コロナ禍のため、2020年度の1学期から休塾となり、その後札幌市教育文化会館を借りて授業を再開しましたが、現在休塾中です。

長引くコロナ禍のため、

**2021年度も5月から休塾にしています。**

## 卒業文集ができました

今年も卒業文集が出来上がりました。卒業生17人と3年スタッフ21人が思いを込めました。以下は、編集後記（塚本宏美さん）からの抜粋です。



2020年度はいつから始まるのだろう。2年生でやり残した学習はどうしよう。そして始まった2学期からの新学期3年生。

（中略）限られた時間の中で、やれる事はやる。優先順位を決め、大事な事からやる。そんな3年生の授業でした。短い3年生でしたが、忘れられない2020年度になりました。

## 遠友塾を忘れないで！

私たち遠友塾は、コロナが蔓延し始めた昨年2月末より、ニュースに一喜一憂、対応に追われてきました。コロナのせいで向陵中学校での授業はかなわず、教育文化会館での授業でした。1学期はすべて休塾、2学期は感染対策を講じながらスタートしたものの、状況に応じて対策を考え、今度こそはとスタートした今年度も緊急事態宣言の発令でまたも休塾です。

夜間中学は、基礎的学びの機会を得られなかった人々がたどり着いた、学ぶことの喜びにあふれた交流の場です。とりわけ向陵中学校では、部活帰りの生徒さん達と大きな声で挨拶を交わし、なんと楽しい水曜日の夜でした。皆様方のご理解のもと続けてこられた学びを、一日も早く再開できることを願っています。

遠友塾代表 遠藤知恵子



## 2021年度 入学式

4月7日、本年度の入学式が8名の新生をお迎えして、教育文化会館で挙行されました。コロナ禍の為、感染予防対策を講じながら、遠藤代表のご挨拶、授業内容の説明、新生の自己紹介等が行われました。

昨年から入学を希望されていて、やっと念願が叶ったと喜ぶ方や、再度入学された方など、皆さんそれぞれ期待に胸を膨らませた様子でした。

未だコロナウィルスの猛威は衰えず、本年度も教育文化会館での授業となりますが、学ぶ意欲に満ちた受講生さんが、楽しみながら有意義な時間を過ごしていただける事を、期待したいと思います（高橋仁美）。



# 遠友塾 30周年記録集 三月に発行

遠友塾は一九九〇年に設立されて以来、今年で三〇周年になります。これを記念し「札幌遠友塾自主夜間中学三〇周年記録集」を「二〇二〇年度北海道自主夜間中学誌上交流会記録集」との合本で、三月に発行しました。

三〇周年記録集は、①お祝いのごときは、②卒業生・スタッフ・賛助会員から、③遠友塾三〇周年に向けて「一言メッセージ」、④年表、⑤受講生数の推移から構成されています。また、記念講演会の講演録も掲載しています。ここでは、設立時からスタッフとして携わってきた三人の方からの「一言メッセージ」を掲載します。

## 工藤慶一さん

たった三人

で始めた遠友塾が、三〇年をこえて活動していることは大きな喜びです。一年三六五日、すべて夜間中学の活動を続け、皆さんと共にありたいと思います。



## 工藤朱美さん

三〇年前に

遠友塾を立ち上げた時は、一年先の見通しも立っていませんでした。それが何と三〇年も経ち、いまだに遠友塾と共にいることに驚いています。たくさんの方たちとの出会い、大きな支え



が、ただただ有難いです。

## 横山晴美さん

人生の半分

を自主夜間中学と共に歩んでこられたことに感謝！多くの出会いが私の人生を豊かにしてくれました。私の大切にしたい豊かさはここに。



## 札幌に来年新設される 公立夜間中学校名

# 「星友館」中学校に

札幌市教育委員会は、札幌市立夜間中学の設置基本計画案への意見募集に併せ、校名も募集し、一三三二件（一七七案）もの案が寄せられました。

これを受け、一月から三月に三回の校名検討委員会（昨年開かれた「夜間中学の在り方検討委員会」に参加した八名の全委員が留任）で議論した結果、「札幌市立星友館中学校」と整理され、五月二四日の本議会で正式決定。

過去の校名検討の経緯や既に使用されている名であるか等の確認を行った上、各委員が募集案の中から三案ずつ持ち寄り、一七件に絞り込んだ上で検討を重ねました。

最終的には「遠友」という名と、「星友」という名が残り、全員一致で「星友館」中学校としました。

「星」は、多様性の尊重と一人一人が学びの主役であることを表し、「友」は新渡戸稲造氏による札幌遠友夜間中学・市民の手による札幌遠友塾自主夜間中学の理念である助け合いと支え合いを表し、「館」は札幌市立学校の起源である「資生館」のように、学校に集う人たちが共に学び、喜びと誇りを持てるようにという願いが込められています。



向陵中学の階段で、車椅子の受講生さんを持ち上げて運んでいる様子（堀米さんのイラストで、記録集に掲載）

来年四月からスタートする道内初の公立夜間中学校の校名が決まりました！「校名検討委員」であった工藤慶一さんに、決まるまでの経緯を聞きました。

向陵中の先生・生徒さんもどうぞ見学に来てください。

## 受講・スタッフ希望はこちらまで

- 受講・スタッフ希望の方は、まず下記の連絡先（電話番号）までご連絡ください。
- 地域・保護者の皆さんの見学を歓迎します。また、本紙へのご意見もお寄せください。

連絡先：011-562-0122（代表 遠藤知恵子） 011-827-8072（事務局長 黒澤晴一）  
（準備の都合上、見学の方は必ず事前にご連絡ください。）

札幌遠友塾の最新の情報はホームページで：<http://www.enyujuku.com>